

ニュースリリース

2010年11月25日
昭和電線ホールディングス株式会社

本日の一部報道について

本日の日本経済新聞朝刊に掲載された当社に関する超電導線の記事につきまして、事実とは異なることをお知らせいたします。

11月25日の日本経済新聞朝刊にて、当社が量産設備を稼働させる旨の記事が掲載されましたが、当該の設備は（財）国際超電導産業技術研究センター、昭和電線ケーブルシステム(株)と(株)フジクラの3者で発足した「産業用超電導線材・機器技術研究組合」（以下、研究組合という。）が（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構より希少金属代替材料開発のプロジェクトを受託し、昭和電線相模原事業所内の研究組合分室にて、イットリウム系超電導線材の製造設備として設置しているものであり、昭和電線が主体となり量産設備を導入している事実はございません。

以上

本件に関するお問い合わせ先:

【広報関係】昭和電線ホールディングス株式会社

経営企画部 IR・広報グループ [担当 菅井] TEL:03-5532-1911